



parette.icare 来たる2024年6月1日土曜日。
石川県内では初の、【#心魂プロジェクト 対面デリバリーパフォーマンス】を開催します！

NPO法人 心魂(こころだま)プロジェクトは、難病児、障がい児、きょうだい児や家族に向けて、劇団四季や宝塚歌劇団出身などのパフォーマーが本物のパフォーマンスを届けてくれる団体です。
パレットも、過去にオンラインでのパフォーマンスを体験させていただきました。

オンラインにはオンラインの良さがあります。
でも、対面、生はまた別物で、より一層の没入体験ができます。

実は昨年末、私は富山は高岡での対面パフォーマンスの機会に参加させてもらっていました。
(忘れもしない大雪の中、車で行くことは諦めて何年ぶりかというローカル線電車に乗り、降りてみたらタクシーどころか人っ子ひとりいなかったので、これまた大雪の中を40分歩いてたどり着いたという思い出深い出来事です)

生の歌声とパフォーマンスに心が動き、思わず涙が出ました。
「いつか石川にも来てくださいね！」と、笑顔で話しました。

能登で地震が起ったのは、そのたった1週間後のことでした。
1週間前の感動が嘘みたいな、逆の意味で現実とは思えない、いや思いたくないような、でも覆せない現実がそこにありました。
能登の難病児、障がい児はどうしているのか。他人事とは思えず何か力になりたいし、周りからもありがたいお申し出を何件もいたたくけど、情報も掴めず身動きも取れない日々が続きました。

決して「いない」わけではないはずなのに。
確実にいるはずだけど、物理的に、心理的に「発信ができない」状況だったのだと思います。

その後、金沢に避難してきている子が何人かいるらしいとか、一時的に避難したけど能登に戻った子もいるらしいとか、能登にて自衛隊のお風呂にも最初は入れなかつたけど、要配慮者の時間が出来て入れるようになったらしいとか、断片的な情報は少しだけ入ってくるようになりました。

皆さんに改めて知ってほしいこと。
難病や障害のある子は、皆さんの身近なところにも「必ずいます」。
普通に生活していて見かけなくても、家にいるかもしれない。
支援学校やデイサービスに行っているかもしれない。
そして、災害時はきっと、健常の家族以上の困難に見舞われています。
「見えない」から「いない」とは思わないでほしいのです。

さて、話を戻します。
この度、能登での震災を受けて、被災した子どもたちや家族にパフォーマンスを届けたいと心魂プロジェクト共同代表のまーくんこと寺田さんからお声掛けいただき、石川県内のツアーが実現しました！
先ほども書いた通り、能登から金沢に避難してきている障がい児もそれなりにいることから、まずは金沢で1日。
その後もちろん能登にも、そして能登の重症心身障害のある子が入所している病院にも伺う予定です。
お子さんはもちろん、ご家族や病院職員さん的心にも響くといいなと思っています。
病気があっても、障害があっても。そして地震の被害も、心身への影響も大きいけれど。
心魂さんの想いのとおり「わたしもやれる！」という力になればと思います。

金沢では、石川県立いしかわ特別支援学校のご協力をいただき、バリアフリーの大体育馆で午前午後の2回開催する運びとなりました。
貴重な機会ですので、皆さんのご参加をお待ちしております。
ご家族でのご参加はもちろん、近隣の児童デイサービスの土曜日の活動としてもぜひご活用ください。

今回、来場人数や車の台数の大体の把握のため、ご参加予定の方には事前アンケートへのご回答をお願いしております。
参加申込制ではないため、未回答でもご参加自体は可能ですが、できるだけご協力よろしくお願いします。
<https://forms.gle/zZGTzcEbVt721etN6>
(ハイライトの「心魂石川ツアー」からご回答いただけます)

【心魂プロジェクトデリバリーパフォーマンス金沢公演について】

日時：2024年6月1日（土）
①9:30開場 10:00開演 11:30終演
②13:00開場 13:30開演 15:00終演

会場：石川県立いしかわ特別支援学校 大体育馆
(金沢市南森本町1丁目1)
※土足禁止、車いす可

対象者：難病児、障がい児、きょうだい児やその家族、支援者の方、令和六年能登地震で被災したお子さんご家族
※いしかわ特別支援学校の児童生徒に限らずご参加いただけます

参加費：無料（会場は土足禁止のため、内履きのご持参にご協力ください）

主催：NPO法人 心魂プロジェクト
共催：いしかわ医療的ケア児・障害児家族グループ「PareTTe(パレット)」、石川県立いしかわ特別支援学校、いしかわ医療的ケア児支援センター「このこの」